

平成29年町成人式

自覚ある大人として第一歩



晴れ姿でピース！



懐かしい映像に笑顔があふれます



地区ごとに行われた記念撮影（写真は豊間根・荒川地区）



『はたちの決意』堂々と

1月8日、町成人式が町中央公民館大ホールで行われ、新成人160人が参加しました。主催者を代表して佐藤信逸町長が「皆さんには、大人としての自覚を持ちそれぞれの道を歩んでいただきたい」とあいさつ。その後、野田襟帆さん（船越）が力強く町民憲章を読み上げました。続いて、新成人を代表して足垣匡洋さん（長崎）が、「今日から成人の1年生です。それぞれの将来に向かって目標を持ち、社会という大海に船出していきたいです」と『はたちの決意』を述べました。

式終了後には、記念講演が行われ、新成人の中学校時代の恩師、佐藤豊さん（前豊間根中学校長）と塩井貴子さん（前山田中教諭）が、中学時代の写真や映像を織り交ぜながら祝福し、新成人を激励しました。



あやか
平野彩華さん
（長崎出身）

成人になってうれしい気持ちでいっぱい、両親とお酒を飲むのが楽しみです。現在は盛岡市で働いていますが、いつかは山田に戻ってきて、ふるさとの力になりたいと思います。

本紙の赤ちゃん紹介コーナー「1歳になりました」は、昭和63年8月にスタートし、これまで多くの子供たちを掲載。ここでは、新成人3人を当時の写真と合わせて紹介します。



りょう
福士凌さん
（織笠出身）



今まで多くの人に迷惑をかけてきました。今があるのは、周りの方々のおかげです。テレビにも出られるくらい有名な美容師になり、山田の皆さんに頑張っている姿を見せたいです。



ひろし
菅原拓紀さん
（織笠出身）



宮城県の大学で建築について学んでいますが、成人になったという実感はまだ湧きません。夢は一級建築士。実現させて住宅関係の仕事に就きたいと思っています。